

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農山村振興費

## 事業名 **新**農山漁村振興推進交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農村振興課 農村支援係 電話番号：058-272-1111 (内 3158)

E-mail: [c11427@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11427@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 4,500千円 (前年度予算額：0千円)

### <財源内訳>

| 区 分 | 事業費   | 財 源 内 訳    |            |            |          |         |     |     |            |
|-----|-------|------------|------------|------------|----------|---------|-----|-----|------------|
|     |       | 国 庫<br>支出金 | 分担金<br>負担金 | 使用料<br>手数料 | 財産<br>収入 | 寄附<br>金 | その他 | 県 債 | 一 般<br>財 源 |
| 前年度 | 0     | 0          | 0          | 0          | 0        | 0       | 0   | 0   | 0          |
| 要求額 | 4,500 | 4,500      | 0          | 0          | 0        | 0       | 0   | 0   | 0          |
| 決定額 | 4,500 | 4,500      | 0          | 0          | 0        | 0       | 0   | 0   | 0          |

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

農業従事者の高齢化により耕作放棄地の増加等が懸念されている中山間地域等において、農業生産の維持を図りながら、多面的機能を確保するため、継続的な営農活動等を実施する地域に対して、特色を活かした多様な取組みを支援する。

### (2) 事業内容

#### ・中山間地農業推進対策事業

中山間地域での収益力向上に向けた取組やモデル構築等を支援  
集落が連携して行う特色をいかした取組を支援

#### ・最適土地利用対策事業

重要な地域資源である農地の有効活用等を通じ、地域の特性を活かした農業の展開や地域資源の付加価値向上を支援

### (3) 県負担・補助率の考え方

全額国庫負担

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額    | 事業内容の詳細 |
|------|-------|---------|
| 補助金  | 4,500 | 市への補助金  |
| 合計   | 4,500 |         |

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「ぎふ農業・農村基本計画『IV 地域資源を活かした農村づくり』」

(2) 国・他県の状況

国の政策目標

都市と農山漁村の交流人口の増加 令和7年度までに1,540万人とし、103億円を概算要求。

(3) 後年度の財政負担

県負担は発生しない。

(4) 事業主体及びその妥当性

市町村が事業主体。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
交付金の適正な交付に加え、都市と農山漁村の交流人口の増加と地域農産物のブランド化等により、中山間地域における所得向上を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名                           | 事業開始前           | 指標の推移           |  | 現在値<br><small>（前々年度末時点）</small> | 目 標           | 達成率   |
|-------------------------------|-----------------|-----------------|--|---------------------------------|---------------|-------|
| 中山間地域の集落協<br>定面積（ぎふ農業・農村基本計画） | 9,134ha<br>(R元) | 9,150ha<br>(R3) |  | 9,134ha<br>(R1)                 | 9,150<br>(R7) | 99.8% |

### ○指標を設定することができない場合の理由

|  |
|--|
|  |
|--|

### （前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）  
中山間地域における特色を活かした農産物の振興や売れるブランド作りなど総意工夫あふれる取組みを支援し、地域の魅力をPRした。

### （前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果  
都市と農村の交流人口の確保が図られるとともに、農村維持のための外部人材との連携、地元農産物のブランド創出、認知度向上による地域農業者の所得向上が図られた。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）<br/>○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>                              |  |
| (評価)<br>○  | 農林業が基幹産業となっている農山村地域の活性化を図るためには、所得向上が必要である。   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）<br/>○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている<br/>△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul> |  |
| (評価)<br>○  | 事業実施年度の翌年度より事業評価を行い、事業の有効性を確認している。           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）<br/>○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>                            |  |
| (評価)<br>○  | これまでに、国及び県において事業を評価し、事業の見直し等が行われ、効率化が図られている。 |

### (今後の課題)

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul> <p>中山間地域では少子高齢化の進行、経済的な停滞、都市部に比べ遅れた生活環境の整備などから地域の活力が低下しているため、今後もニーズに応えた施策を進める必要がある。</p> |
|---|

### (次年度の方向性)

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li> </ul> <p>中山間地域の活性化には、収益性の高い農畜産物の生産・販売等により、所得の確実な向上を図ることが必要である。そのため、地域の創意工夫により所得向上を目指す市町村の活性化計画の目標達成に向けた取組みを支援し、活力ある中山間地域農業の実現を目指す。</p> |
|---|

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

|                        |       |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | 【○○課】 |
| 組み合わせて実施する理由や期待する効果 など |       |